

## 第 1875 回例会報告

令和 7 年 7 月 10 日(木)晴



### ◇会長告知◇

会長 小口 直久  
皆さん、こんにちは。連日暑い日が続いていますが、体調はいかがでしょうか。まだ梅雨が明けきらないようですが、どうぞ無理せず、体調に

気をつけてお過ごしください。

さて、この度は、母の葬儀にあたり、多くの会員の皆さまにご弔問・ご会葬を賜り、また過分なるご厚志まで頂戴し、心より御礼申し上げます。

まだ慌ただしい日々が続いておりますが、落ち着きましたら改めてお礼をさせていただきたいと存じます。

今回、母の容体が急変した時点で、太田会員には事前に相談をさせていただいておりました。

「2週間以内に亡くなる可能性があるので、その際にはどうか母のことをお願いしたい」・・・そう申し上げていた通り、実際に母が亡くなったのは深夜で、病院からは1時間以内に退院してほしいと言われ、私は正直戸惑いました。

しかし、太田さんに連絡をしたところ、すぐに「車を回します」と即座に対応してくださいました。人の死は予測ができません。だからこそ、常にその状況を意識し、臨機応変な対応ができるというのは、本当に大変で尊いことだと改めて感じました。

母を自宅に迎えた後も、酷暑のため早期の納棺を決めたのですが、その際も着物の着付け、ドライアイスの管理、そしてお顔の化粧に至るまで、細やかなご配慮に、ただただ感謝するばかりでした。

係の方が行う作業ではありますが、時には太田さんご自身が手際よく作業される姿に、葬祭の現場を支えるプロとしての姿勢に深く感銘を受けました。お寺との打ち合わせや、葬儀全体の準備についても丁寧にサポートしてくださり、私自身、喪主として至らぬところが多い中で、大変心強く、助けられました。今回、母の育った自宅で、そしてご縁のあるお寺から送り出すことができたのは、私にとって大きな安心であり、心から満足しています。これもひとえに太田さんのご尽力のおかげです。

母は94歳で天寿を全うしましたが、世の中には、子どもや兄弟を失い、深い悲しみに暮れるご遺族もいらっしゃいます。そうした方々と向き合いながら、遺族に寄り添い、葬儀を進める葬祭業という仕事は、本当に大変で尊いものだと、身をもって実感しました。私たちロータリーには「職業奉仕」という考え方がありますが、今回、太田さんの仕事に間近に接し、その意義の深さ、人への貢献の大きさを強く感じました。

普段なかなか会員の仕事に触れる機会はありませんが、こうしてお話しさせていただくこともまた、職業奉仕の一つの形なのかもしれません。

最後になりますが、第41期のスタートにあたり、私事で皆さまにご心配とご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。その分、今期はできる限りの力をクラブのために注いでいきたいと、改めて心に誓っております。

本日は、第2回目の事業計画発表です。

各委員長の思いが込められた計画ですので、ぜひ真摯に受け止め、クラブ全体で力を合わせてまいりましょう。

本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

### ◇幹事報告◇ 幹事 成山 秀幸

#### 【報告事項】

- 6月8日に2024-2025 会長エレクトのマリオ氏が辞任されたため、今年度の会長はフランチェスコ・アレツォ氏になりました。そのため、皆様にお配りしたクラブ計画書に掲載されているのは、辞任されたマリオ氏のメッセージです。今週、フランチェスコ・アレツォ氏のメッセージが掲載されましたので、回覧いたします。デジタル版は地区のホームページから閲覧できます。

#### 【連絡事項】

- 会員の皆様で、もしポロシャツが余っていましたら、事務局へお持ちください。

【受領文書】岡谷エコーRCクラブ計画書、大津中央RC40周年記念誌とウイークリー、岡谷RCクラブ計画書、助成公益法人900ガイドブック

### 【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	31人	7人	8,000円
出席対象	28人		
出席者数	18人	前回累計	25,000円
出席率	67.9%	累計	33,000円
前回修正出席数	人	目標額	70万円
前回修正出席率	%	達成率	4.7%



月曜日の母の葬儀には、多くの会員に弔問、ご会葬いただきありがとうございました。まだ少し落ちつきませんが、しっかり足を地に着けて41期取り組んでまいります。本日はよろしくお願ひします。

毎日暑いですね  
(メッセージ無)

小口 直久  
高山 巖  
宮坂 英貴

### ◇委員会報告◇

7月13日に諏訪湖クリーン祭諏訪湖清掃を行ないます。6:50に赤砂崎公園多目的広場駐車場に集合して下さい。開会式の後に、自動車会館 Bu-Bu でパネル展示やクイズラリーを行な

いますので、手伝っていただける方は宜しく願い致します。  
また暑さが予想されますので、できるだけポロシャツを着用してきて下さい。(五味弾社会奉仕委員長)

7月24日に夜間納涼会を行ないます。ぜひご家族やお孫さんなどご参加をお待ちしております。(望月勉クラブ奉仕委員長)

本日夜、塩天井にて青少年奉仕委員会を開きます。委員ではない方も参加をお待ちしております。また、以前もお知らせいたしました。8月9日につつじが丘学園の子供達と白馬へハイキングに行きます。ぜひ、ご予約を空けておいて下さい。(小笠原仁青少年奉仕委員長)

## ◇例会内容◇

### 会長・幹事担当例会 第41期事業計画発表



五味弾社会奉仕委員長  
発表

今年度の社会奉仕委員会は、活動の理解を広め、認知度向上と会員増強に繋がるような取り組みを考えます。

大きく事業内容の方向性を変えることは難しいですが、諏訪湖の環境問題、諏訪湖浄化活動内容、下諏訪を中心とした地域社会問題等を、会員全員が“造詣深く知る事”が大変重要と考えております。その豊富な知識や理解・長年の経験を、“地域の子供達に伝え、考え、行動してもらい、この先の未来へと繋がる”それが社会奉仕活動ではないでしょうか。

継続性があり意義のある奉仕活動を、会員の皆様と創り上げていきたいと考えております。

どんなに素晴らしい事業でも、“やりっぱなし”ではただの自己満足です。

会員全体の向上心を高め、そのモチベーションの維持が出来るような事業策定いたします。

さっそく、社会奉仕委員会担当により、7/13に諏訪湖クリーン祭に参加いたしました



宮坂英貴国際奉仕委員長  
発表

本年度セブ島支援において45周年鍵盤ハーモニカ音楽祭開催に向けて、現地マクタン RC との交流が大きな事業として位置づけています。

音楽祭は音楽を通じて現地の人々との絆を深める重要な機会であると考えます。

その為これまでの音楽祭を踏まえて更なるブラッシュアップを図り、現地マクタン RC と情報共有し、協力しあえる関係性を構築することが、次の音楽祭を成功させるために重要であると考えます。

またこの交流を通じてこれまでの音楽祭を評価と検証を行い、新しい発想を持って企画し、実行に繋げられるよう努めます。

音楽祭を通じて地域の活性化や文化交流を促進し、国際理解を深めることを目的としています。

そして担当例会では、これまでセブ島支援やミンダナオ子供図書館支援において中心となって活動してきた諏訪湖RCのメンバーから、国際奉仕についての考え方を、改めて共有する機会を設けます。諏訪湖RCが目指す国際奉仕活動の方向性を明確にし、今後の活動に活かしていく年度にしたいと考えています。

皆様のご協力よりお願いいたします。



小笠原仁青少年  
発表

次世代を担う若者たちが、健全な精神と豊かな人間性を育むことができるよう、地域社会との関わりを通じた多様な体験の機会を提供したいと考えております。つつじが丘学園の支援をふりかえると、すでに8年近く支援を続けてきましたが、今までの青少年の支援は金品の支援が中心となっていました。昨年の40周年記念事業で今までの活動を振り返る中で本当に必要な支援を考えなくてはならないとの反省点が、会員全体で共有できたと思います。

青少年奉仕の具体的な改革の一つとして、白馬方面へのつつじが丘学園の生徒とロータリアンとの日帰りハイキングを今年度初めて実践したいと考えております。

心の通った、本当に必要な奉仕活動が若者たちに届けられるよう、事業も再検討し思い切って転換していきたいと思えます。また目先の成果にとらわれることなく、5年先の45周年を迎える頃には当クラブの青少年奉仕が大きく発展しているよう、長期的な展望をもって事業を進めてまいります。